

ちゅういほう サル注意報！

じどう せいと えんじ
児童 生徒 園児のみなさんへ

つうがくろ いえ ちか み
通学路や家の近くでサルを見たら

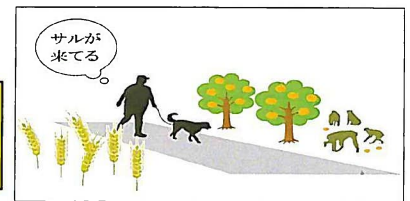


ちか め あ
近づかない 目を合わせない

やせい にんげん な ちか おそ きけんせい
野生のサルは人間に慣れていないので、むやみに近づくと襲われる危険性が
あります。

め み め あ てき おも
また、サルを見つめてはいけません。サルと目を合わせると敵だと思われ
て、視線をそらした時に襲ってくる場合があります。

おどろ はし
驚かせない からかわない 走らない



やせい おおごえ だ き ゆ
野生のサルは、大声を出したり、木を揺すったりする「いかくこうどう」をとりま
す。面白半分で、石を投げたり、大声を出したりして、サルをからかわないでくだ
さい。サルが興奮して大変危険です。

あ せ む はし しず ほ はな
サルに会ったら背を向けて走らずに、静かにその場から離れましょう。

食べ物をあげない 食べ物を見せない

絶対に食べ物(エサ)を与えないでください。道に置いてはいけません。

野生のサルが人間に慣れるとサル本来の生活ができなくなり、山に帰る事ができなくなってしまいます。野生のサルが人間に慣れると、エサをねだるサルが多くなり、食べ物を持っている人が襲われたり、畑の野菜や果物をとることが多くなります。もし、畑の野菜や、果物を食べているサルを見つけても自分たちで追い払おうとせずに、大人を呼んでください。

保護者・大人の方へ

人慣れさせないよう、追い払いの徹底を！！

野生のサルは基本的には人間を怖がっています。しかし、一度人間が怖くないと学習してしまうと、どんな対策をしても効果が上がらなくなってしまいます。人慣れさせないよう、発見したらすぐにロケット花火などを使って追い払うことが大切です。地域全体で繰り返し追い払いを行いましょう。



【問い合わせ・連絡先】

都城市鳥獣被害防止対策協議会
(協議会事務局)
都城市役所 環境森林部 森林保全課内
☎23-2152